

【投稿】活発な明るい議会を望む

今、鶴岡市議会が異常すぎます。ただ多くの委員会を立ち上げて

（百条委員会、政倫審査会）、すべてが足を引っ張りあうように見えます。

前の政倫審では、新政クラブのガソリン代政活費問題は、議会で謝罪ですませたことは、内容から見ると対応の仕方は違うのではないかと見えますが。

私たちが求める議員像とは、大きくかけ離れているのではと思います。

確かに多数決原理はわかるが、何をすることも最大会派の思うまま、余りにも多くの不自然さが目につきます。

百条委員会も、百条にそぐわないものを無理矢理、パワハラ問題までも加え、時間と経費を掛けて、結果まとめきれないでいる始末。

ガソリン代の公費を、私的流用やカラ出張の疑いはうやむやにしながら、今度は「新つるおか」の広報費で、倫理審査までするという矛盾。前者と後者は、

市民目線からするとレベルが違う。すべて数の力で、押し切られている現状と見えます。

鶴岡市議会が、長くこの状態が続いている

ことに強い懸念を持ちます。

出羽商工会長が、「市政の両輪である市長と市議会の関係を一日も早く改善しないと、市民のための政策づくりは出来ない」と指摘しており、まったくその通りです。

阻害しているのは何か、元凶をはつきりさせることが早道で、ただ単に融和や協調では解決にならないと思う。この問題の根深い元凶を、多くの市民に知っていただくことが、今チャンスと思う。その役割を「新つるおか」民報」に期待したい。

プレミアム商品券

更に言えば、今回期間延長したプレミアム商品券についても、当初からややこしい手続きと、中味は不平等も甚だしいと思っていたが、結果不評で、急ぎよ電子版のみを大幅緩和（2口↓10口、市民問わず）で、更に不平等極まりない。

いつそ南陽市みたいに、残り7割分を全市民に商品券配布したら、どんなに喜ばれたか知れない。まったく市民重視より、ただ単に事業をやれば良いとしたか

思われない。

過去のコロナ支援事業で、一度スタートした制度は変えられないと却下されたこともあった。今回も同じ轍を踏むことになるのかと残念に思う。企画段階のチェック機能と、責任問題もあると感じます。

先の出羽商工会長が「市当局の施策に保身的姿勢が表れ」と言っていたが、声の強いものが幅を利かせている議会ではないのか。

対立や報復が余りにも目につく。コロナや円安・物価高にあえいでいる市民のために、いま全力をあげるべきではないのか、強く主張したい。

現状の党派制は否定しないが、何から何まで同一歩調であり、もつと一人ひとりが自己主張でき、双方が信頼のもと、活発な明るい議会運営を望みたい。

（一市民から）



昔の畜力除草（秋田の「民俗写真館」より）

村の四季

21

鈴木重雄（八色木）

夏草

「夏草や兵どもが夢の跡（なつくさや つわものどもが ゆめのあと）」

松尾芭蕉が奥州平泉で詠んだ句である（旧暦5月13日とある）。

夏草繁る城跡に立つて遙かの昔を偲んでいる。義経主従の馬のいななきも、この夏草の中に現れて、その歴史的な時間は、さながら一睡の夢のようである。

（大泊闊歩著『えんぴつで奥の細道』より）。

田植えを終えた田んぼは、夏草がぐんぐん繁茂し、農家は雑草とのたたかいである。除草機を1番除草と2番除草を縦横2回押す。

毎日泥田の中を押して歩く重労働であった。若者たちはノルマをこなすため、1日中マラソン競争をしているようなものである（1日タテ×ヨコ3反歩）。

6月も下旬になると、雑草を手で取る作業である。腰を曲げて1株1株でいねいに、手で泥をなでて行く。泥田の蒸し暑さと、稲の葉先が顔に当たるので、笠に網をつけて防備する。

圃場整備する前の田んぼは、1反歩6間×50間、中間を25間で区切ったのが八栄島地区の田んぼであった。25間を腰を伸ばさず作業するのは大変であった。若者たちは除草機押しより苦しかった。

私は、小学校から国

民学校に変わった第1回（昭和17年）の卒業である。卒業と同時に隣部落・豊菜の素封家

・日向政治様（村では「さま」と呼んでいる）に若勢して働いた。主人は経治さんで、故・日向康吉氏（農学博士・東北大学名誉教授・日本学士院賞受賞・名誉市民）の父である。

経治さんは酒井家とも親交があり、農業団体や公職も勤められ、農業には非常に熱心であった。品種改良や作業の省力化などに力を入れていた。

私に畜力除草の指導をされた。爪のついた5条の除草機を馬に引かけるのである。馬の歩く株間は1尺2寸、両側は普通の株間である。馬が稲を食べないように口に網袋をつけて引かける。泥で稲が倒れないように浅水にして行く。

方向転換のときが大変技術を要した。除草機を馬と人が引っ張り合って除草機を宙に浮かせて転換する。馬が力を緩めてバックすると稲を踏みつぶすから、馬が前に進むように調整する。

おとなしく力持ちの馬が上手であった。お殿様も見学されたので、私も緊張していた。

しかし、水を掛けての除草のため、稲の発育は進むが、除草の効果はあまり期待できなかった。

旧町村、市総合計画の評価

第2次鶴岡市総合計画基本計画の中間見直しが進められ、旧町村

の成果指標を拾ってみました。多くがコロナ禍でB

・C評価ですが、櫛引の果樹販売額と、温海の教育旅行受入れ学校数、越沢三角そばと、焼畑あつみかぶはA評価です。

【藤島地域の成果指標から】

農業収入1,000万円以上の経営体割合

現状値	R3実績値	成果指標
16.4% (2017年度)	19.5% (2021年度) 進捗：B	30% (2028年度)

ふじ関連イベント・施設入込数

現状値	R3実績値	成果指標
21,615人 (2017年度)	30,507人 (2021年度) 進捗：B	36,800人 (2028年度)

【櫛引地域の成果指標から】

果樹販売額(JA櫛引支所、産直施設)

現状値	R3実績値	成果指標
318,759千円 (2016年度)	337,350千円 (2021年度) 進捗：A	330,000千円 (2028年度)

櫛引地域観光果樹園観光入込客数

現状値	R3実績値	成果指標
18,258人 (2017年度)	13,471人 (2021年度) 進捗：C	24,000人 (2028年度)

【羽黒地域の成果指標から】

羽黒山・月山の観光客入込数

現状値	R3実績値	成果指標
737,200人 (2017年度)	579,800人 (2021年度) 進捗：C	800,000人 (2028年度)

上段：堆肥散布量(羽黒町堆肥利用率)
下段：JAアスパラ部会(羽黒地域)の販売額

現状値	R3実績値	成果指標
1,757t 4,000万円 (2017年度)	1,940t 629万円 (2021年度) 進捗：C	1,810t 1億2000万円 (2028年度)

【朝日地域の成果指標から】

転出による世帯減少率

現状値	R3実績値	成果指標
△2.3% (2017年度)	△1.8% (2021年度) 進捗：B	△1.5% (2028年度)

地域内経営耕地面積の確保

現状値	R3実績値	成果指標
843ha (2015年度)	732ha (2020年度) 進捗：C	820ha以上 (2028年度)

【温海地域の成果指標から】

教育旅行受入れ学校数

現状値	R3実績値	成果指標
2校 (日帰り) (2017年度)	43校 (宿泊31校、日帰り12校) (2021年度) 進捗：A	12校 (宿泊6校、日帰り6校) (2028年度)

上段：越沢三角そばの栽培面積
下段：焼畑あつみかぶの販売単価

現状値	R3実績値	成果指標
25,160㎡ 209円/kg (2017年度)	102,280㎡ 208円/kg (2021年度) 進捗：A	80,000㎡ 230円/kg (2028年度)

ひと 村山俊太郎・ひで夫妻 青山 崇

生活綴方事件と俊太郎

②取調べと特高・砂田

俊太郎の取り調べ責任者は、後に少し立ち入って書く県特高課の砂田周蔵である。彼は谷地生まれで、青年になると農民運動のリーダーとなり、当

時合法の労農党支部のリーダーともなった。しかし、南満州鉄道

守備隊への入隊をきっかけに転向し、帰還して県の特高になった人物である。入隊する時は、上部に要注意人物と密かに

30歳台なれば違いが分からない。

さて俊太郎の調査が一つも残っていない。しかし獄中からの自筆の手紙(27通以上)、妻・ひでの日記、夫に宛てた手紙等がある。これらに、同じ時期の1940年2月、治

安維持法違反で検挙された清野高童(コウドウ)は、1997年発行の自伝『風雪を越えて』である。これらの資料から推定する以外にない。

まず清野の取調べの状況から。調べというのは、質問事項を提示され書面で回答した後補充質問を受け、特高がそれを半紙に毛筆で記録し、読んで聞かせるから拇印をおさせるのだった。

質問事項を列記すると次の通りである。

- 1、左翼思想に興味
- 2、左翼的な意識に關し、マルクス、エンゲルスの人物、及び学説、ロシア革命の過程、コミンテルン、人民戦線、日本共産党
- 3、言語運動(以下略。(つづく))



理由が違っ

自民党は国民をバカにしている。統一教会との癒着を思い出せなくて首になった大臣・山際を、すぐさま要職に付けたんだ。そのことは又、統一教会とは手を切らないとの宣言ともとれる。

▲多くの2世が泣いている事や、莫大なお金が韓国に渡っている事実は無視だ。こんな内閣は早く潰さないと、国民の不幸が続く。

▲アベさんが狙われたのは、政策に関係なく、統一教会との繋がりがあったが、伊藤博文は国策に關わって狙われたのだ。朝鮮植民地化の推進・日韓併合に反対する朝鮮人・安重根(あんじゆうこん)によって、ハルピンで殺害されたのだった。

▲彼・安重根は、日本からすれば重罪人だが、朝鮮の人たちから見れば、彼は英雄になるん

だ。安は名のある詩人だと記憶しているが、彼の遺墨を刻んだ顕彰碑が、宮城県栗原市若柳の大林寺に建てられているとの事。だから、毎年追悼会が開かれ、韓国から年間を通じて、多くの人々が訪れているという。

▲安は、政策推進の責任者である初代朝鮮総統・伊藤博文を狙った。アベさんを狙った人の名は知らないが、よくよく研究したんだろう。統一教会とそんな事をしていないとは、誰も知らない元凶に行きついたんだから。

▲俺はこのことを褒めるつもりはないが、関係者には、偉いヤツ・と思っっている人が多く居ると思うんだな。結果、政務3役にゴロゴロと統一教会と関係を持つ者がいた事が判明。韓国に基盤を置く宗教と、政策協定まで結んでいたとは。これが日本の選良カ。(石川)